

情報公開文書

作成日：2024年7月4日

版数：第3.3版

1. 研究の名称

機械学習を用いた新しい画像処理方法の開発

2. 研究の承認

本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施しています。

3. 研究機関および研究責任者

研究機関：京都大学医学部附属病院 放射線部

研究責任者：診療放射線技師 板垣 孝治

4. 研究の目的

本研究の目的は、臨床で撮像され院内 PACS に蓄積された画像を機械学習に使用し、画質を向上させる様々な画像処理方法を開発することです。

この研究の意義は、画像処理技術が臨床応用されることで検査時の患者負担軽減に寄与することにあります。

5. 研究期間

研究機関の長の実施許可日(2021年8月25日)から2028年12月31日

6. 研究対象と情報の取得期間

2020年7月から2023年12月までに、京都大学医学部附属病院にて、通常診療行為の一環として撮像された画像情報および生体情報を使用します。

7. 利用または提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日以降に使用します。

8. 個人情報の保護

京都大学医学部附属病院ホームページの個人情報保護方針を遵守し、研究により得られたデータを取り扱う際は、個人を特定できないように符号や番号を付けて ID 化します。なお、この研究の成果は専門の学会や学術雑誌に発表することがありますが、プライバシーを十分に尊重し、個人に関する情報（氏名など）が外部に公表されないようにいたします。

9. 試料・情報の管理責任者

管理責任者：板垣 孝治 京都大学医学部附属病院 放射線部 診療放射線技師

10. 研究の拒否

ご自身のデータを本研究に使用されたくない場合には、臨床画像が研究に用いられることはなく、拒否されたことにより不利益を被ることもありません。

11. 研究に関する資料の入手・閲覧方法

研究計画書および研究の方法に関する資料を入手又は閲覧を希望される場合には、研究責任者または連絡先にお問い合わせください。なお、資料は他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。

12. 利益相反

本研究は、運営費交付金により実施し、特定の企業からの資金提供は受けません。利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査されています。

13. 相談窓口

1) 京都大学医学部附属病院 放射線部 診療放射線技師

板垣 孝治 TEL; 075-751-3522

2) 京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

TEL; 075-751-4748 E-mail; ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp